

日本消化器外科学会総会ジョイント 第10回若手育成セミナー JESUS 2025 開催報告

Next Generation Recruit 委員会・JESUS 2025 実行委員長：田中 千恵

1. はじめに

若手育成セミナー JESUS は、消化器外科医の育成と入会者の増加を目的として 2015 年に開始されたセミナーであり、例年全国から約 90 名の研修医が参加している。本セミナーの特色は以下の 3 点である。

① 外科基本手技がじっくり学べるプログラム

糸結びの基本(テンションメーターを用いて結び目の強度の測定・結び方による強度の違いを体験)、ドライボックスによるトレーニング、腸管吻合ならびに手術器械を用いた吻合法など、正しい技術を指導医からじっくり学ぶことができるプログラムである。

② 将来の進路を深く語り合えるセミナー

兄貴分・姉貴分にあたる U-40 メンバーを中心とした講師陣に加えて、同じ目的意識を持った同世代とも深く語りあえるセミナーである。

③ 日本を代表する教育熱心な講師陣からの直接指導

全国から日本を代表する教育熱心なエキスパート講師陣が集まり、対面にて直接指導を受けることができる。

2. 開催当日概況報告

2025 年 7 月 18 日金曜日、神戸国際展示場 1 号館において、JESUS 2025 が開催された。選出された参加者 78 名のうち、当日欠席者は 5 名であり、結果として 73 名が現地に参集した。開会にあたり、調憲理事長、第 80 回日本消化器外科学会総会 会長 掛地吉弘先生よりご挨拶があり、本セミナーの意義と期待が述べられた。続いて実行委員長 田中千恵による開会宣言が行われ、これをもって JESUS 2025 は正式に開会した(図 1)。

① Under 40 委員会コラボ企画

Under 40 委員会とのコラボ企画として、キャリアセミナーを開催した。冒頭で Under 40 委員会の活動概要を紹介した後、事前に参加者等から寄せられた質問に基づき、委員会メンバーが回答を行った。質問内容は、消化器外科医を志した理由、手術トレーニングの方法、上司から掛けられた心に残る言葉、子育てと仕事の両立など多岐にわたり、各メンバーが自身の経験を踏まえて回答した。

② ハンズオンセミナー

糸結び、腸管吻合、トレーニングボックス、手術器械体験の各ハンズオンセミナーを実施した。糸結びは基本的手技を確認したのち、テンションメーターを用いて結び目の強度を測定し、結び方による強度の違いを体験した（図 2）。腸管吻合はブタの腸管を用いて Albert-Lembert 吻合を行い、最後に水を注入してリークテストを行った（図 3）。トレーニングボックスでは、ドライボックスを用いて体内結紮などの各種手技を経験した（図 4）。さらに手術器械体験では、実際の手術現場で使用されるが初期臨床研修医が直接手に入る機会の少ない器械を用い、その扱い方を学んだ（図 5）。いずれのプログラムにおいても参加者は熱心に取り組み、インストラクターも情熱的かつ丁寧な指導を行っていた。

③ 若手消化器外科医との対談

若手消化器外科医と参加者の対談では、消化器外科医を志した理由、消化器外科における専門臓器の違い、学位取得の必要性など、多岐にわたるテーマについて、予定時間を最大限に活用し、活発な意見交換が行われた（図 6）。参加者はハンズオンセミナーと同様に真剣かつ積極的に議論に臨み、インストラクターもそれに応えるよう熱意をもって対応していたことが印象的であった。

④ 懇親会

懇親会では、理事長、インストラクター、研修医が一堂に会し、活発な交流が行われた。和やかでありながら活気に満ちた雰囲気の中、参加者同士や参加者とインストラクターの距離が縮まり、専門的な意見交換や将来の進路に関する相談など、多岐にわたる交流がなされた。参加者からは「貴重な機会だった」といった声も聞かれ、本セミナーの付加価値を一層高める場となった。

3. JESUS 2025 アンケート結果

JESUS 2025 終了後にアンケートを実施し、55 名から回答を得た。「JESUS に参加したことで消化器外科を専攻する気持ちになりましたか？」の設問では、「大いになった」が 65%、「少しなった」が 35%であった。「JESUS があなたの今後に役立つか？」との問いには、98%の参加者が「大いに役立つ」と回答した。また、「後輩・友人に JESUS の参加を勧めますか？」という設問では、全員が「勧める」または「とりあえず勧める」と回答していた。一方、実技の時間については「ちょうどよい」が 71%であったが、「もう少し長い方がよい」が 27%みられた。特に腸管吻合では 74%、トレーニングボックスでは 21%の参加者が「時間が足りなかった」と回答していた（図 7）。

4. 次回開催時の検討事項

① プログラム開催時間

- ・腸管吻合プログラムの開催時間が短いとの意見が多数あり、延長の可否を検討

② プログラム内容

- ・Under40 委員会コラボ企画では、アンケート結果の関心事項の盛り込みを検討

ダブルボード、大学院進学時期、大学の特徴、臓器別専門プログラム、ロボット手術等の最先端治療への対応方法 など

③ 集合写真撮影のタイミング

- ・従来はプログラム終了後に撮影していたが、挨拶直後への変更を調整

④ 準備品の配置

- ・実技テーブル付近に手袋等の必要物品を配置する
- ・インストラクター用の椅子を準備する

⑤ その他

- ・対象を学生まで拡大するか否かを検討
- ・対談のインストラクターとして女性消化器外科医の参加を促す
- ・募集方法

例年、評議員向けに5月にメールマガジンで計3回参加募集を実施

今後は募集メールの内容をブラッシュアップし、告知効果の向上を図る

5. おわりに（図8）

本年のJESUS 2025は、第80回日本消化器外科学会総会（掛地吉弘会長）とのジョイントで開催し、節目となる第10回を迎えた。これまで好評を博してきたプログラムを踏襲しつつ、Under 40委員会とのコラボレーション企画として、事前に寄せられた質問への回答に加え、ライフプランの紹介を盛り込んだセミナーを実施した。過去の運営経験と蓄積されたノウハウを最大限に活かし、全体を通じて非常に円滑に進行することができた。参加者・インストラクター・運営スタッフの多大な協力により、大きな混乱もなく、充実したセミナーを提供することができた。今回の節目を新たな出発点として、今後も創意工夫を重ね、さらに発展させていきたいと考えている。

本年も全国から初期研修医が参加し、実技を通じて消化器外科の魅力に触れる貴重な経験となったことを祈念するとともに、将来、少しでも多くの参加者が消化器外科の扉を開いてくれることを心より願っている。

最後に、JESUS 2025の成功は、総会期間中にも関わらず労をおとりいただいた調憲理事長をはじめ、掛地吉弘会長、会場まで足を運んでくださった役員の先生方、準備にご尽力いただいた日本消化器外科学会事務局ならびに第80回総会事務局の皆様、インストラクターを務めてくださったNext Generation Recruit委員会、JESUS実行委員会、Under 40委員会の各先生方、そして共催いただいたジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社の皆様など、多くの皆様のご支援の賜物である。この場を借りて、深く感謝の意を表する。

■ Next Generation Recruit 委員会

田中 千恵	名古屋大学医学部附属病院 消化器・腫瘍外科
植村 守	大阪大学大学院医学系研究科消化器外科
梅澤 昭子	四谷メディカルキューブ きずの小さな手術センター 外科
岡田 拓久	群馬大学大学院 総合外科学講座 消化管外科学
亀田 千津	福岡赤十字病院 消化管外科
塩崎 敦	京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器外科学
高橋 敦	順天堂大学医学部附属順天堂医院肝・胆・膵外科
松橋 延壽	岐阜大学大学院医学系研究科消化器外科・小児外科学
松本 逸平	近畿大学外科学教室肝胆膵部門
丸山 傑	山梨大学 消化器外科
吉川 幸造	高松市立みんなの病院
李 相雄	大阪医科薬科大学 一般・消化器外科

■ Under 40 委員会

石田 苑子	北播磨総合医療センター 外科
小佐々 貴博	山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科
野田 恵佑	長崎大学
(田中 千恵)	名古屋大学医学部附属病院 消化器・腫瘍外科)

■ インストラクター

阿見 勝也	近畿大学外科肝胆膵部門
浦谷 亮	三重大学 消化管・小児外科
川口 直	大阪医科薬科大学
川村 幹雄	三重大学 消化管外科
木内 純	京都府立医科大学 消化器外科
古賀 睦人	近畿大学奈良病院 消化器外科
清水 浩紀	京都府立医科大学 消化器外科
竹田 充伸	大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科
田中 亮	大阪医科薬科大学 一般・消化器外科
遠矢 圭介	兵庫県立西宮病院
富岡 淳	大阪医科薬科大学 一般・消化器外科
中野 辰哉	JA 愛知厚生連 江南厚生病院
中野 大哉	近畿大学外科肝胆膵部門
萩 隆臣	大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科学
畑中 勇治	岐阜大学医学部附属病院

藤澤 将大	順天堂大学 肝・胆・膵外科
松本 圭太	岐阜大学医学部附属病院
南野 祥子	江南厚生病院

図 1



調理事長によるご挨拶とインストラクターの紹介

図 2

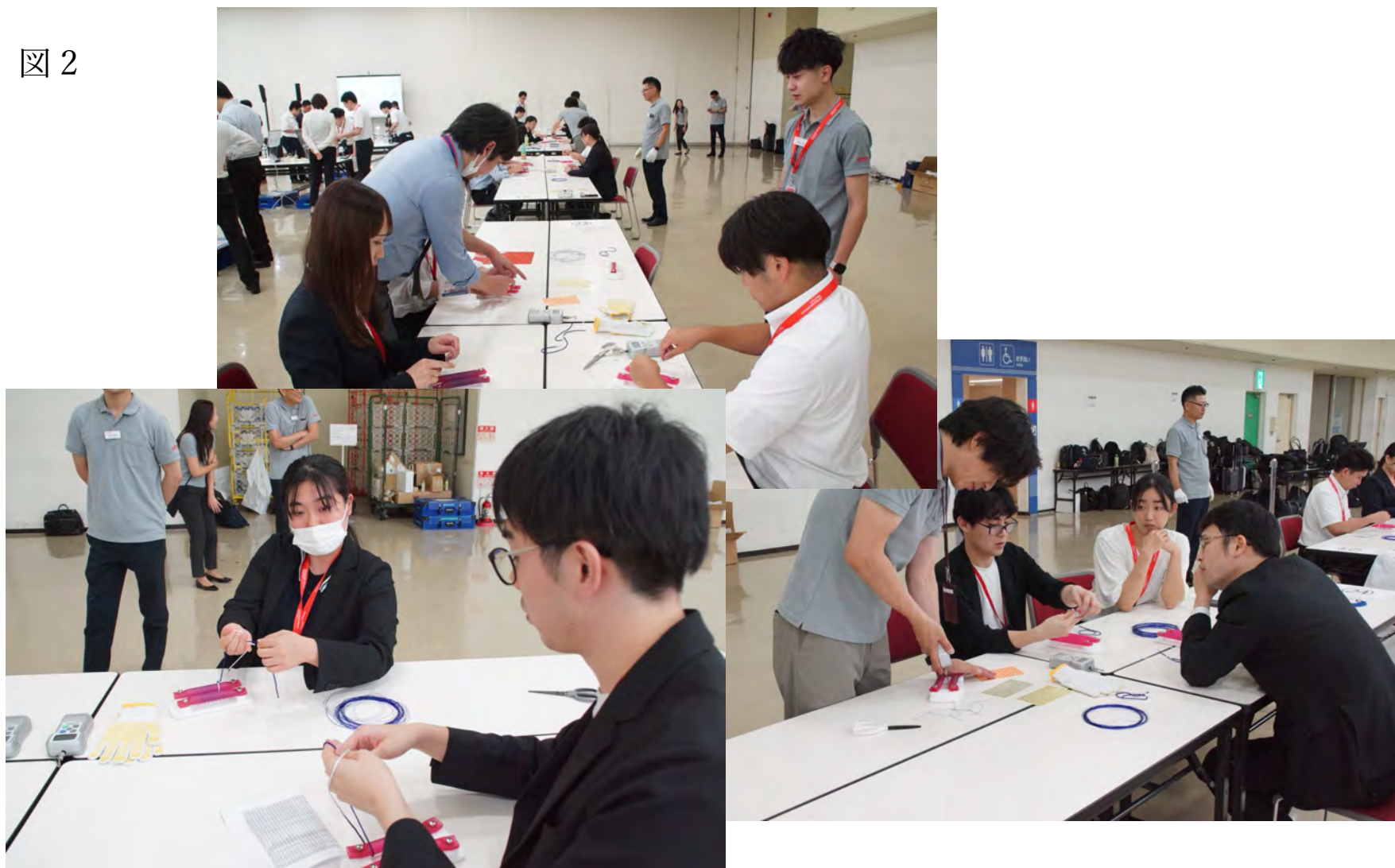


図 3



図 4



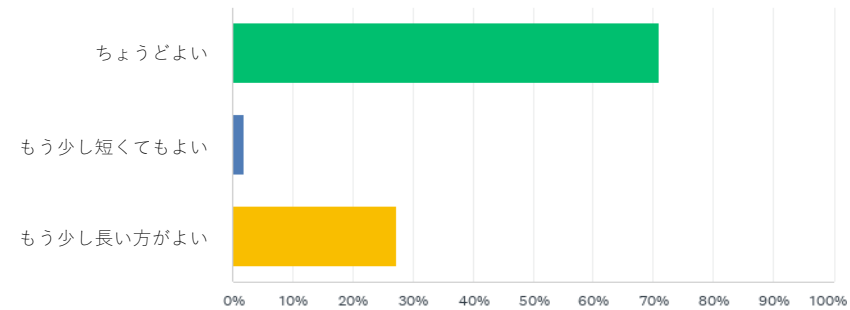
図 5



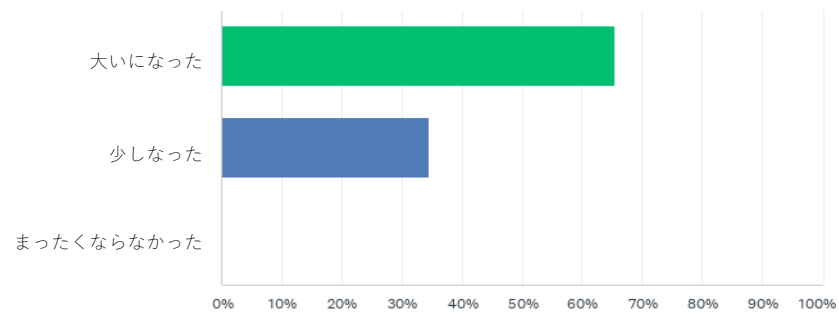
図 6



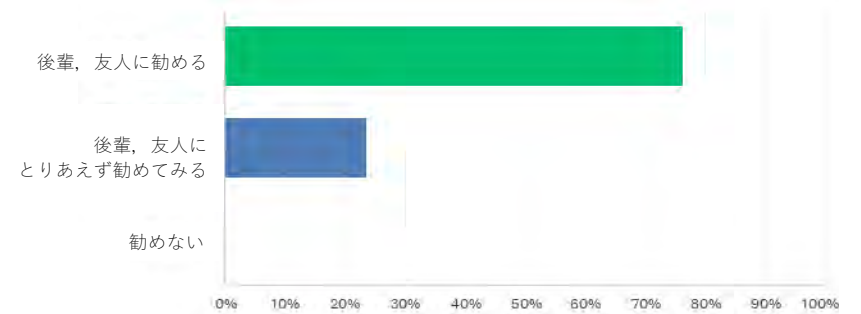
図 7



実技の時間について



JESUSに参加し消化器外科を専攻される
気持ちになりましたか



次回JESUSが開催されたら
後輩、友人に勧めるか

図 8

